

中央ローン及びエルムの森（農・理学部横）の緑地の利用について

本学では、中央ローン及びエルムの森（農・理学部横）の緑地を、大学創設以来の歴史を継承する重要な緑地となっております。

これらの緑地は保全緑地として、また大学の落ち着きと静肅性、くつろぎを与える広々とした空間として維持し、継続的に芝生を育て、樹木を管理しています。

このようなことから、北海道大学の美しい景観、恵まれた環境を守るため、緑地内での火気の使用を禁止するとともに、キャッチボールやサッカー等の球技、自転車の乗り入れなど芝生に強い負荷を与えるような活動は厳に慎むようにお願いします。

 : 散策程度の活動は認めているが、火気の使用、球技や自転車の乗り入れなど芝生に強い負荷を与えるような活動は禁止している場所

